

報道関係者各位

2012年2月27日
株式会社ユビキタス

ユビキタス社、無線 LAN 機能搭載電源タップ「iRemoTap」を 製品化、サンワサプライとの協業で販売開始へ ～「電力見える化ソリューション」を本格展開～

株式会社ユビキタス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:三原 寛司、以下ユビキタス社)は、「電力見える化ソリューション」の一環として開発した「iRemoTap (アイリモタップ)」を製品化し、本格的にサービスとして展開することを決定しました。サービス開始にあたり、情報機器サプライ、周辺機器、製造、販売大手のサンワサプライ株式会社(本社:岡山県岡山市、代表取締役社長:山田 哲也、以下サンワサプライ)と iRemoTap の販売において協業することを発表します。

このたびの協業では、ユビキタス社が開発した無線 LAN 内蔵電源タップ「iRemoTap」を、サンワサプライが2012年5月より販売^{※1}開始します。ユビキタス社は、販売開始にあわせて提供する、iRemoTap と連携して利用可能な「電力見える化クラウドサービス(仮称)^{※2}」を現在開発中です。

iRemoTap と電力見える化クラウドサービスによる「電力見える化ソリューション」は、ユビキタス社が第2創業で掲げた、“Internet of Things”におけるサービスプラットフォーム提供の第一弾となります。

ユビキタス社では2010年後半より「電力見える化ソリューション」の研究開発を推進し、各展示会などでデモンストレーションなどを行なってきました。近年、エコ意識が高まる中で、法人・個人問わず多くの反響をいただいた事を受け、事業化に向けて準備を進めてまいりました。このたび、電源タップ・電源コード関連製品において大きな市場規模と販路を持つサンワサプライの協力を得ることで、「電力見える化ソリューション」を展開いたします。

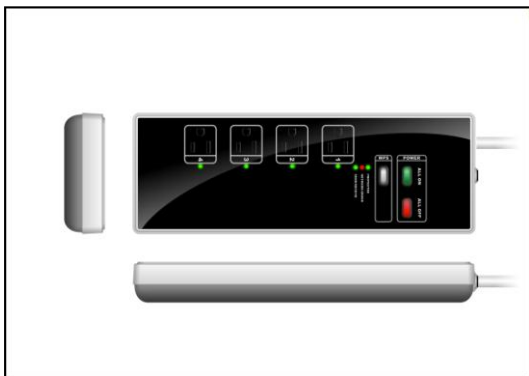
「iRemoTap(アイリモタップ)」について

iRemoTap は、ユビキタス社が独自開発した、無線 LAN 機能を搭載した電源タップです。「電力見える化クラウドサービス」と連携することにより、インターネット経由で電源タップに接続された機器の消費電力量を閲覧し、電力の見える化を実現します。

iRemoTap は、次の特長を持ちます。

- ◆ワンタッチ無線設定 : WPS^{※3}に対応、PC を使わずボタンひとつでかんたんに無線 LAN へ接続
- ◆機器毎の電力使用状況の把握が可能 : 従来では難しかったコンセントに接続された個々の機器毎の電力使用量の測定、データの蓄積を実現
- ◆機器の遠隔操作 : スマートフォンやタブレット、PC などで、宅内の LAN や、クラウド経由で外出先からでも電源のオフが行える遠隔操作が可能

■iRemoTap イメージ



iRemoTap 筐体イメージ 1



iRemoTap 筐体イメージ 2

■iRemoTap ロゴ

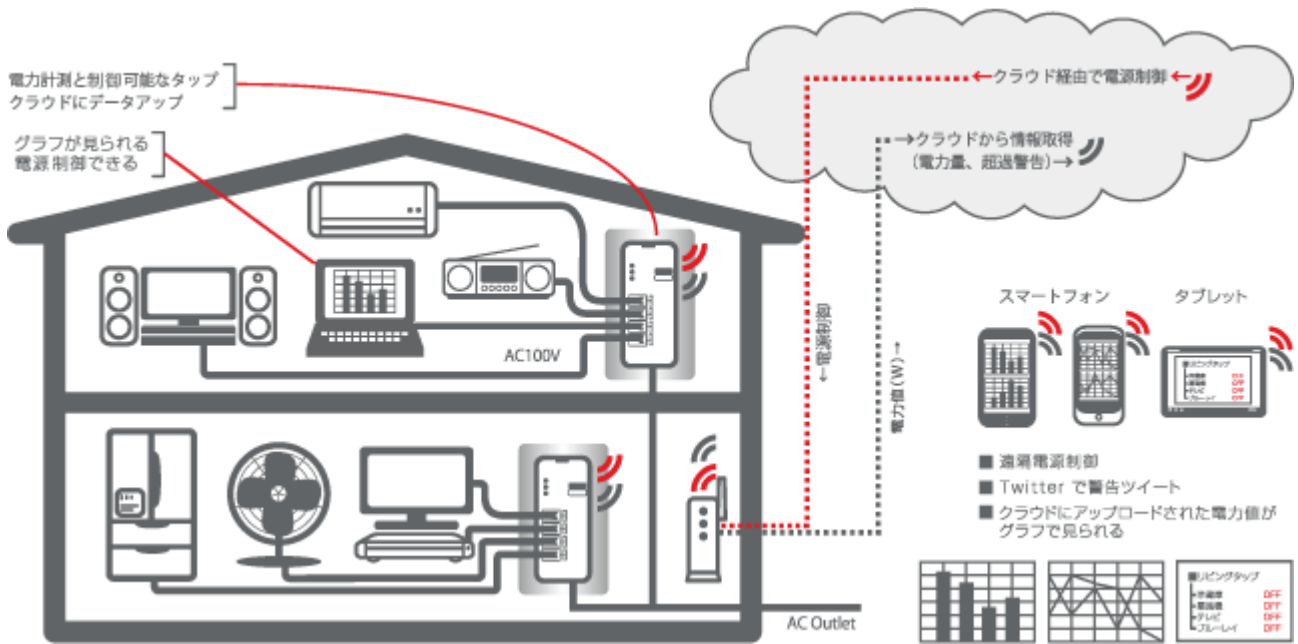


ネットワークを通じてかんたんにご家庭やオフィスなどの電化製品の消費電力をリモートから見える化し、楽しみながらユーザーの節電意識を高めていくパートナーとしての親しみやすさをイメージに込めました。

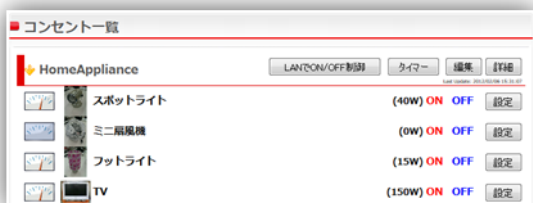
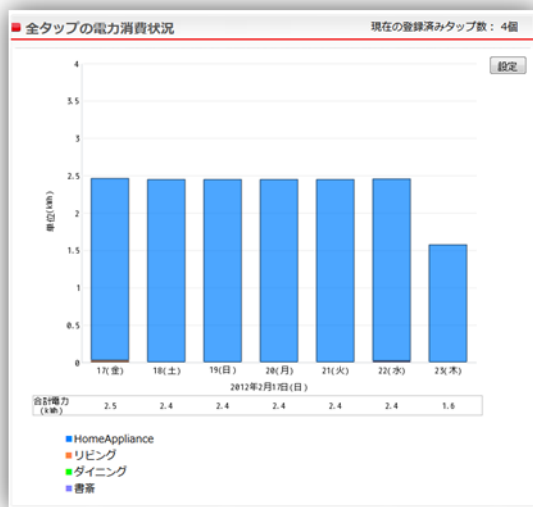
■主な仕様

項目	仕様
定格	125V 15A 合計 1500W まで
差込口数／差込口	3P(アース有り)／4 個
保護機能	サージ保護あり／ブレーカーあり
無線 LAN システム	IEEE802.11 b/g
無線 LAN モジュール	TELEC 認証済みモジュール搭載
無線 LAN 設定	WPS によるプッシュボタン設定
サイズ	285×97×32.5(mm)

■ 電力見える化サービスと iRemoTap のシステム概要



■ 「電力見える化クラウドサービス」 サイトイメージ



※1: iRemoTap の価格は、販売元となるサンワサプライ株式会社より後日アナウンスの予定です。

※2: 電力見える化クラウドサービスの詳細は準備が整い次第、発表させていただく予定です。

※3: 無線 LAN 機器の接続とセキュリティの設定を簡単に実行するための規格。WPS 対応の無線 LAN ルータなどの親機を利用してプッシュボタン形式で無線 LAN への接続を行います。

なお、本 iRemoTap および電力見える化クラウドサービスは、2012 年 2 月 29 日より東京ビックサイトにて開催される「スマートエネルギーWeek2012」内、「第 2 回国際スマートグリッド EXPO」のサンワサプライブース (E4-8)において、展示およびコンセプトデモをご覧頂ける予定です。

■ サンワサプライ株式会社 代表取締役社長 山田 哲也様 のコメント

弊社では、近年の節電意識の高まりやクラウドサービスの拡がりなど、時代のニーズに合わせた製品の企画・開発に日々取り組んでおりますが、その中でユビキタス社が進める「電力見える化ソリューション」の取り組みに賛同し、同社が開発した「iRemoTap」を販売させていただく事を大変嬉しく思っております。

この「iRemoTap」は接続された機器の電力を測定するだけでなく、無線 LAN に接続し、クラウドサービスと連携することで、スマートフォンやタブレット、パソコンなどから、外出先からでもインターネット経由で確認・遠隔制御が可能な製品となっております。このような「電力の見える化」、「節電の見える化」を「iRemoTap」を使ってより多くの方に生活の一部としてご利用いただけるようご提供してまいります。

■ 株式会社ユビキタス 代表取締役社長 三原 寛司のコメント

この度、弊社が開発して参りました、無線 LAN 内蔵電源タップ「iRemoTap」の製品化に伴い、サンワサプライ様という、電源タップの製造、販売で国内での非常に有力なパートナー様の全面的なご協力をいただき、販売が実現できることは大変心強く、感謝しております。また、これに合わせて準備を進めている「電力見える化クラウドサービス」の事業スタートダッシュに大きな弾みがついたと大変うれしく思っております。

このたびの「電力見える化ソリューション」は、ユビキタス社が目指す” ”Internet of Things” すなわち「モノとモノ」をつなげる新しい情報社会の一つの形として開始するものですが、お客様に高い利便性をご提供できるよう、今後もさらなるアップデートやサービスの拡充に努めてまいります。

■ サンワサプライ株式会社について

サンワサプライ株式会社は、各種コンピュータサプライ、周辺機器の企画・製造・販売を行う企業です。今得た情報が瞬時に古くなるほど進化の早いコンピュータサプライ業界では、続々と新しいニーズが生みだされています。我々は、そのニーズに応えるべく常に次のステージを見続けています。

「人とコンピュータをつなぐサプライから、人と未来をつなぐサプライへ」

モノづくりをこえて、より新しいサービスを作りだしていき、無限の可能性が広がる未来とのインターフェイスをサプライ(供給)してまいります。

■ 株式会社ユビキタス(証券コード3858)について

ユビキタス社は、2001 年に創業された組込み機器向けを中心としたコンピュータソフトウェアの開発・ライセンスを行う企業です。ユビキタス社会において必要となる、(ネットワーク関連 ホームネットワーク関連・暗号技術を含む)、データベース、システムの高速度起動技術などの多数のソフトウェアを提供しております。他と差別化された製品群で、ユビキタス社会の要請に応えます。

■ 投資家の皆様へ

本プレスリリースは、弊社の定性的な業務進捗をお知らせするためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。弊社業績・経営指標の進捗・予想に関しては、取引所開示情報である、決算短信・マイルストーン開示などをご参照ください。

■ **本プレスリリースに関するお問い合わせ先**

■ **株式会社ユビキタス 担当: 豊田**

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-23-7 新宿ファーストウエスト 16F

TEL: 03-5908-3451 FAX: 03-5908-3452 URL: <http://www.ubiquitous.co.jp/contact/>

■ **株式会社ユビキタス PR デスク (株式会社アクティオ内) 担当: 福澤、大蒲**

TEL: 03-5771-6426 E-mail: ubiquitous-pr@actioinc.jp